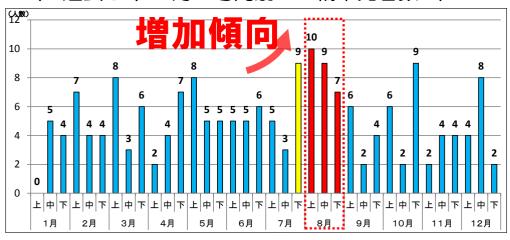
交通事故防止のPOINT

※ 過去5年(H26~H30)に愛知県において発生した交通死亡事故を分析した結果です。

二輪車死者が年間最多

(過去5年 月・旬間別 二輪車死者数)

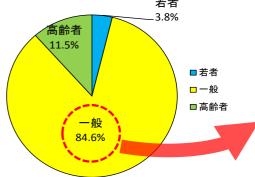




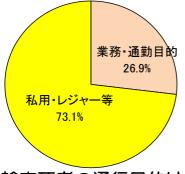


8月中 二輪車死者の年齢層別 〉

〈 8月中 二輪車死者の通行目的



年代	死者数
10歳代	1
20歳代	3
30歳代	8
40歳代	4
50歳代	7
75歳以上	3
総計	26

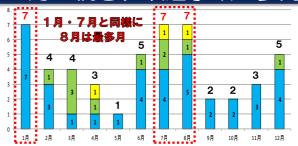


※ 若者は16~24歳、一般成人は25~64歳、高齢者は65歳以上として区分しています。

20~50歳代のライダーが8割以上

○ 二輪車死者の通行目的は、私用・レジャーなどが了割以上○ 土日に約半数が発生

7月に続き、飲酒事故が多発





飲酒関連事故が多発

・ 飲酒運転による事故のほか、歩行者が酔って路上で寝てしまい車に轢かれる事故も発生しています。



8月は二輪車死者数が年間で最も多く、特に20~50歳代のライダーが多くを占めています。レジャー等でお出かけの際は、速度を控え、安全確認を徹底するようお願いします。また、8月は7月に引き続いて飲酒運転による事故が多発するほか、歩行者が酔って路上で寝て事故に遭うケースも散見されますので、夜間、特に街路灯などの照明が無い場所を運転する場合は、ハイビームを活用するなど小まめなライトの切り替えとともに、不測の事態にも対応できるよう速度を控えてください。

愛知県警察本部交通部交通総務課 交通死亡事故抑止総合戦略室